

インターネットを利用して売上が上がるヒントをお届け！

NEWS LETTER

もうちょい上

90号

2021年9月号

(奇数月発行)

[もうちょい上]は株式会社アイサポートが発行する、木村及び弊社スタッフと名刺交換させていただいた企業の担当者様及び、三条商工会議所に入会されている企業様に無料で定期的にお届けするニュースレターです。



株式会社アイサポート 新潟県三条市須頃1丁目55
TEL 0256-33-5085 FAX 0256-46-0797

<https://www.is1.co.jp/>

豊富な実績はこちらから検索

最近、DXという言葉で聞かれることが多くなりました。

実は説明に非常に困っています。

デジタルトランスフォーメーション (DX) という言葉は、スウェーデン・ウメオ大学のエリック・ストルターマン教授によって2004年に発表された論文の中に出てきているそうです。

その概念は、「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」と定義されています。

日本では、情報処理推進機構 (IPA) では、DXについてこのように定義しています。

「AI や IoT などの先端的なデジタル技術の活用を通じて、デジタル化が進む。高度な将来市場においても新たな付加価値を生み出せるよう従来のビジネスや組織を変革すること」

一方、2018年12月に経済産業省が発表した「ガイドライン」では、「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」となり、それぞれ定義は異なりますが、「デジタル技術による変革」という点が共通のキーワードになっていると思います。



現実的には

現実的にどうかといえば、「DXどう？」みたいな感じですが、会議がオンラインになった！打ち合わせがオンラインですむようになった！というのが、一番多く聞くように思います。

以前は、聞かれるのでどのような方法があるかと最新事例を調べたこともありますが、非常に難しく対応できる企業が少ないのではないかと感じていました。

例：AIやIoTを使ったデータ分析など

しかし、大半の企業はクラウドの利用などもあまり進んでいないような気がします。

手軽に始めるにはどこから

手軽に始められて効果を得られるものとしては、まずはスマホを一人一台持ってもらい社内チャットから始めるのがいいのではないかと考えています。

社内の連絡をチャットで行う。スマホなので音声入力もできるので、手軽にできるのではないのでしょうか。

また、クラウドに共有データなどを保存し、出先からその中身を見れるようにすれば、事務所に内容を聞くために電話することも少なくなるのではと思っています。

両方ともまずは無料でできると思います。

もちろん、もっと効率を上げたいとか売り上げを上げる仕組みがほしいということであればご相談いただければと思います。



お電話は **0256-33-5085** 木村まで！